

## CPS ミニワークショップ

天文学・惑星科学における計算機とその利用

CPS 神戸大学惑星科学研究センターでは、国際交流プログラムの一環として、プリンストン高等研究所の Piet Hut 教授をお招きし、約 3 週間滞在していただくこととなりました。

ついては、天文学・惑星科学における計算機とその利用に関する議論を楽しむべく、以下の要領で小研究会を企画してみました。

年末の忙しいところ突然の企画ではありますが、おこし頂ければ幸い。  
会議システムによるネット中継を希望される方は以下の連絡先まで。

日時: 2010 年 12 月 14 日 (火曜日) 13:30 ~ 17:30

終了後懇親会予定

場所: 神戸 CPS セミナー室

<http://www.cps-jp.org/access/>

(自然科学総合研究棟 4 号館 8F CPS 内)

講演(話題提供)者予定:

- Piet Hut (プリンストン高等研究所 宇宙物理学教授,  
Head of the Program in Interdisciplinary Studies)  
"Computational Science Moves to Interdisciplinary Research"
- Alfred Whitehead (ドレクセル大学物理学科大学院生)  
"Simulating Star Clusters with AMUSE"
- 牧野淳一郎 (国立天文台教授)  
"GRAPE-DR と GRAPE-8 とその次"
- 村主 崇行 (京都大学次世代研究者育成センター 特定助教)  
"Paraiso project --- a code generator for partial differential  
equation solvers"

- ・ 似鳥 啓吾 (理化学研究所 基礎科学特別研究員)

"Dancing with NBODY6: The development of a GPU module for NBODY6"

- ・ 西澤誠也 (神戸大学/惑星科学研究センター 助教)

"Gfdnavi: A data analysis and visualisation tool for geophysical fluids"

世話人: 牧野淳一郎(国立天文台)

林 祥介(神戸大 CPS)

連絡先: 林 祥介 [shosuke@gfd-dennou.org](mailto:shosuke@gfd-dennou.org)